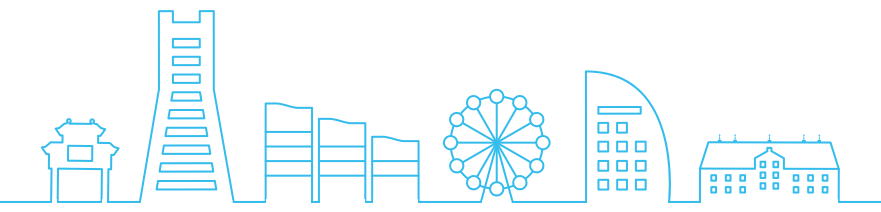


Open!



みんなで拓く！
ひら
ヨコハマの
環境の未来



横浜市環境管理計画

いま、私たちのまわりの世界は、確かに、変わりはじめています。

気候変動や、以前は見ることもできた生き物の減少・・・

少し前までは世界のどこかのできごとだったかもしれませんが、
その変化は、日々の暮らしのなかに、現れています。

だから、無関係ではられません。

今の私たちの暮らしのために、そして、未来の私たちの暮らしのために。

横浜は、森や畑や街がモザイクのように隣り合い、
流れる川は海に繋がり、

自然と都市が、ひとつの風景をつくっています。
それは、私たちの大切な宝ものです。

そのような宝ものをこれから、どのようにしていきたいのか、
また、どのように暮らしていきたいのか。

これは、みんなで想いを共有し、行動し、未来をつくり上げていくための計画です。

人と自然の共生や、それぞれのWELL-BEING の実現に向けて、
みんなで「横浜の環境」をつくっていきましょう。



第1章 未来の横浜の環境は 6

01 「横浜の環境」の未来を考える 7

02 横浜の環境の歩みとその先へ 9

第2章 地球環境の危機 12

01 地球環境の今 13

02 加速する世界と日本の動き 15

第3章 「横浜の環境」の目指す姿 18

01 2040年の「横浜の環境」の目指す姿 19

暮らし① 気候変動に対応し、脱炭素が日常や地域に浸透している暮らし 21

暮らし② 環境を賢明に保全・創出し、
自然の恵みを享受できる健康で快適な暮らし 22

暮らし③ シェアと循環の仕組みで築く、人と自然にちょうどよい暮らし 23

暮らし④ 未来を育む人と人とのつながりや学びにあふれる暮らし 24

第4章 目指す姿の実現に向けた方針 26

01 4つの暮らしの実現に向けた方針 27

方針① 気候変動への対応 28

方針② 自然資本の保全・活用 32

方針③ 循環経済への移行 38

方針④ 人づくり 42

02 取組の基本姿勢 ～みんなで考え行動する～ 46

第5章 横浜市環境管理計画について 48

01 計画の位置づけ 49

02 計画期間 50

03 策定の経緯・考え方 50

04 計画の推進体制 51

05 環境配慮の指針 51

06 生物多様性地域戦略及び環境教育等行動計画の位置づけ 52

資料 54

01 計画の変遷 55

02 計画策定の検討経過 57

03 横浜市環境創造審議会からの答申等の反映状況 58

04 素案に対するパブリックコメントの実施結果 59

05 主な関連計画等の概要 60

06 用語説明 63

付録 70

01 横浜市環境教育等行動計画(第4章 | 01 | 方針④ 人づくり等)に係る解説 71

02 「第1章 | 01 『横浜の環境』の未来を考える」の解説 75